

2 生活排水処理の状況

(1) 生活排水処理人口の推移

公共下水道は平成7年度から供用が開始され、下水道処理区域の拡大により公共下水道人口は増加しました。しかし、近年の人口減少に伴って下水道処理区域内人口も減少しており、公共下水道人口はほぼ横ばいで推移しています。一方、下水道処理区域外において普及を進めている合併処理浄化槽人口については、年々増加を続けています。

また、浄化槽法の改正（平成12年6月）により、平成13年度以降は新規設置が認められていない単独処理浄化槽人口や、非水洗化計画収集人口は、下水道への接続や合併処理浄化槽への付け替えが進んだことにより、減少しています。

これにより、全人口に占める生し尿と共に生活雑排水を処理する人口の割合を示す生活雑排水処理率は、年々増加を続け、平成26年度の52.2%から、平成30年度は65.5%になっています。

表 3-1-1 生活排水処理人口の推移（年度末人口、外国人含む）

項目	単位	H26	H27	H28	H29	H30
水洗化人口	人	92,251	91,819	92,683	93,724	93,542
公共下水道	人	8,638	8,774	8,847	8,864	8,876
公共下水道処理区域内人口	人	10,564	10,650	10,652	10,745	10,809
接続率	%	81.8	82.4	83.1	82.5	82.1
コミュニティプラント（市）	人	1,609	1,586	1,600	1,534	1,505
地域汚水処理施設（民間）	人	2,337	2,302	2,318	2,304	2,334
浄化槽（個別処理）	人	79,667	79,157	79,918	81,022	80,827
合併処理浄化槽	人	39,935	40,578	45,246	50,572	51,829
単独処理浄化槽	人	39,732	38,579	34,672	30,450	28,998
非水洗化人口	人	8,395	8,308	7,078	5,185	5,004
計画收拾（汲み取り）	人	8,395	8,308	7,078	5,185	5,004
自家処理	人	0	0	0	0	0
生活雑排水処理人口	人	52,519	53,240	58,011	63,274	64,544
生活雑排水処理率	%	52.2%	53.2%	58.1%	64.0%	65.5%

※生活雑排水処理人口（人）＝公共下水道人口＋コミュニティプラント（市）人口＋地域汚水処理施設（民間）人口＋合併処理浄化槽人口
 生活雑排水処理率（％）＝生活雑排水処理人口（人）／行政区内人口（人）×10

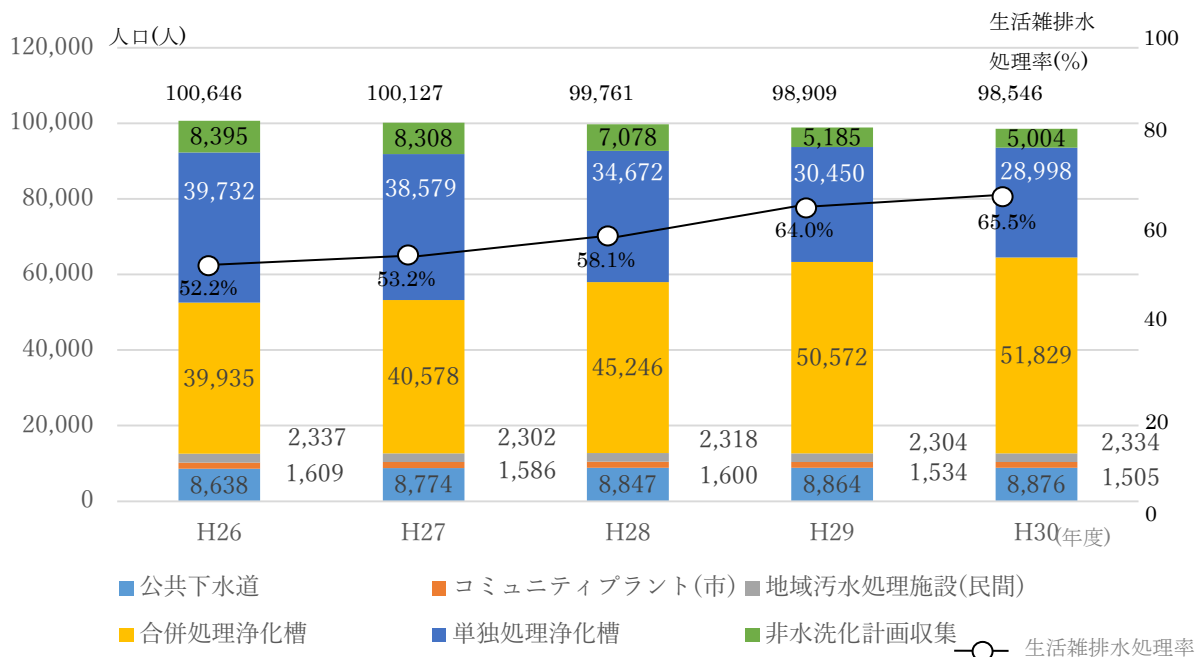


図 3-1-2 生活排水処理人口の推移